



NRIセキュアテクノロジーズ

システム技術分科会 2011年度第1回会合

スマートフォンセキュリティ再考

2011年9月9日

NRIセキュアテクノロジーズ株式会社
コンサルティング事業本部
テクニカルコンサルティング部

西田 助宏

〒105-7113
東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

スマートフォンのセキュリティ？

ウェブ 画像 動画 地図 ニュース ショッピング Gmail もっと見る ▾

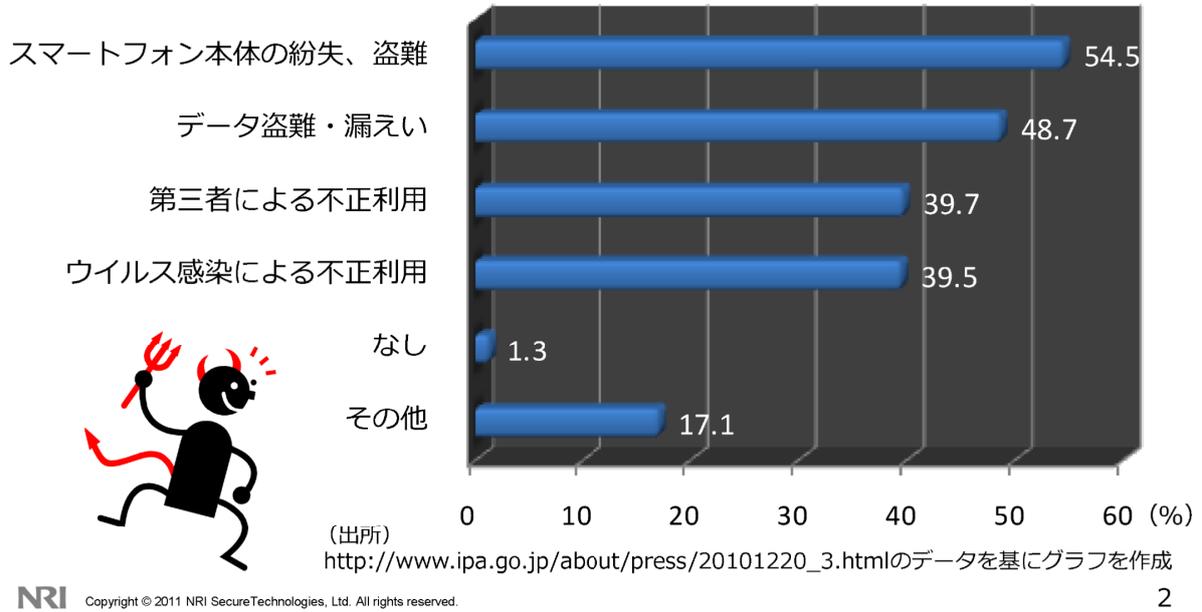
Google

スマートフォン セキュリティ

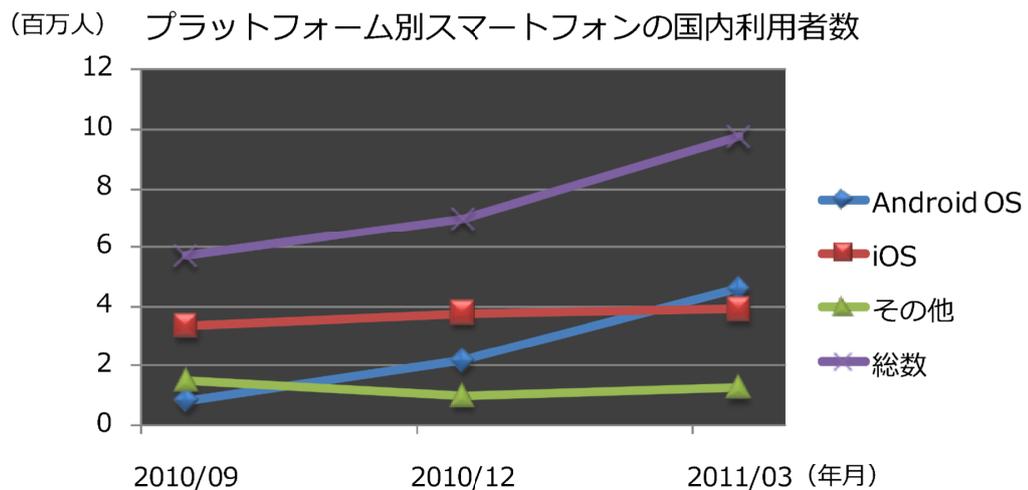


約 20,800,000 件 (0.13 秒)

スマートフォン利用時の不安要素



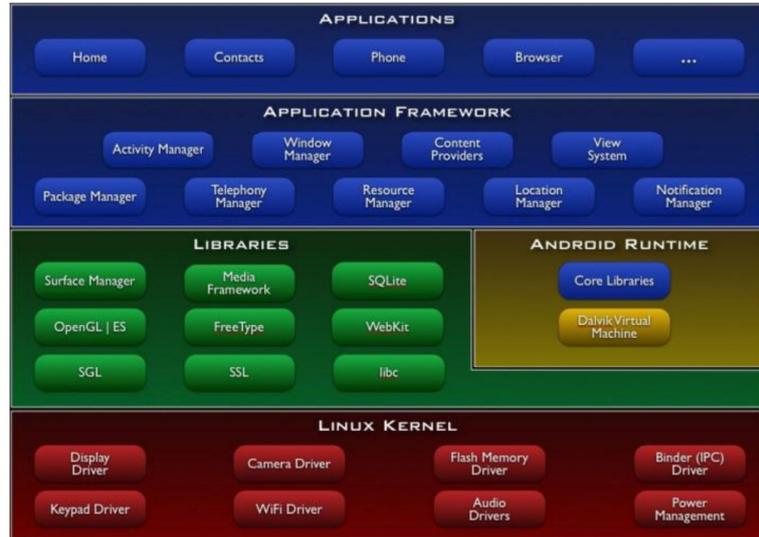
スマートフォンのプラットフォーム別シェア Android OS と iOS がシェアを二分 (国内)



(出所)
http://www.comscore.com/jpn/Press_Events/Press_Releases/2011/6/Google_Android_Leads_Acceleration_in_Smartphone_Adoption_in_Japan のデータを基にグラフを作成

セキュリティを考慮すべきレイヤ

- ハードウェア
- OS
- アプリ**
- 利用方法
- アプリ配信
- ...



(出所)
<http://developer.android.com/images/system-architecture.jpg>

NRI Copyright © 2011 NRI SecureTechnologies, Ltd. All rights reserved.

4

今日お話しすること

- 対象：
 - Android OS、iOS搭載のスマートフォン
- 脅威：
 - 情報漏洩、不正利用
- レイヤ
 - アプリケーション（を中心にその周辺も少々）



- 組織内でスマートフォンを利用する際の…
 - 利用面での考慮点
 - アプリケーション開発時の考慮点

5

Android OS vs. iOS

マルウェアの脅威

対策と課題

Android OS/iOS のアクセスコントロール

■一般的なOSとの違い

- 利用者には管理者権限がない
- コアな部分は保護されている
- root化、Jailbreak…という選択

■アクセスコントロール

- 物理的なアクセスからの保護
 - 暗号化
 - パスコード
- 論理的なアクセスからの保護
 - Sandbox
 - アクセス権の要求

Android OS vs. iOS

～物理的なアクセスからの保護～

■暗号化

- iOS iPhone 3GS～でハードウェアによる暗号化 (AES-256)
iOS4～で特定のデータを暗号化する機能
- Android OS 3.x系～を搭載する一部の端末で実装

- OSからはアクセス可能
 - 仮にパスコードを回避されると
 - JVND-2010-001678

■その他

- データのバックアップ
- パスコード、自動ロック、自動消去、リモートワイプ...



Android OS vs. iOS

～論理的なアクセスからの保護～

■利用者には管理者権限がない (再掲)

■Sandboxによる保護

- アプリ間のアクセス
- アプリ → OSへのアクセス

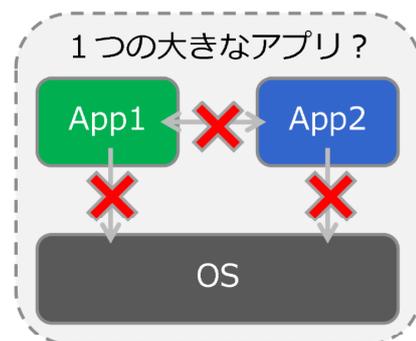
```
# ls -l /data/data/  
ls -l /data/data/  
drwxr-x--x app_0 app_0 2011-08-17 12:00 com.android.providers.  
drwxr-x--x app_1 app_1 2011-08-17 12:00 com.android.speechreco  
drwxr-x--x app_3 app_3 2011-08-17 12:00 com.android.inputmetho  
drwxr-x--x app_4 app_4 2011-08-17 12:00 com.android.customloca  
drwxr-x--x app_0 app_0 2011-08-17 12:00 com.android.inputmetho  
drwxr-x--x system system 2011-08-17 12:00 com.android.providers.  
drwxr-x--x app_2 app_2 2011-08-17 12:00 com.android.providers.
```

■ (例) ブラウザが侵害された場合

- ブラウザ経由のデータは盗まれる恐れがある
- ブラウザ以外のアプリのデータは保護される

■OSとアプリの関係 (イメージ)

- OS ≡ 大きな1つのアプリ?
- アプリ ≡ アプリのプラグイン?

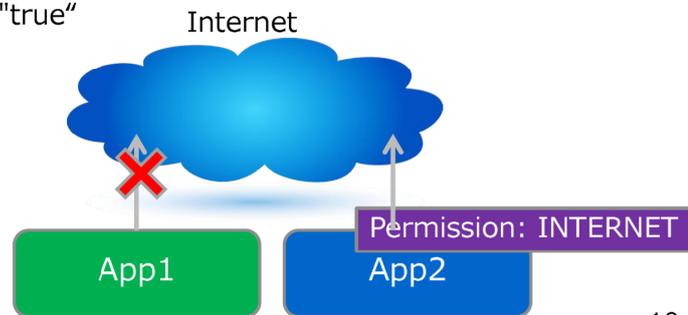


Android OS vs. iOS

～Android OS が実装するアクセスコントロール～

- 各アプリに付与される権限が異なる
 - 4つのコンポーネントとインテント（詳細略）
- AndroidManifest.xml
 - インストールするアプリが要求するアクセス権
 - （例）uses-permission android:name="android.permission.INTERNET"
 - 他のアプリに対して許可するアクセス権
 - （例）android:exported="true"

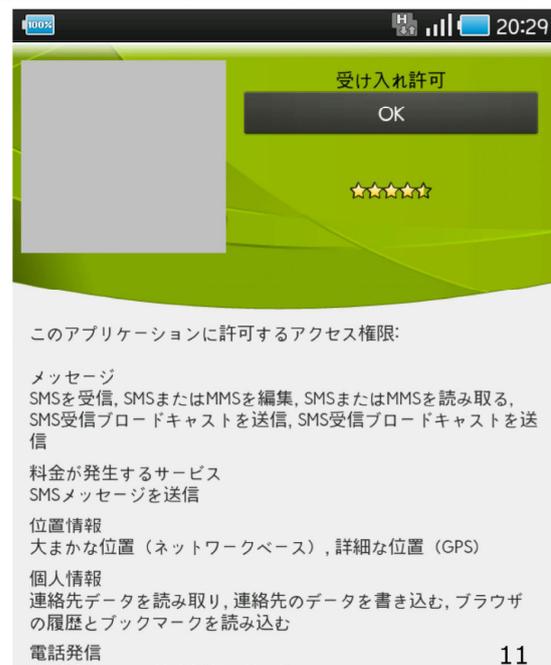
- インストールするアプリへの権限
 - 利用者が付与
- 他のアプリへの権限
 - 開発者が付与



Android OS vs. iOS

～Android OS – 利用者に求められるアクセス権～

- アクセス権の要求
 - アプリのインストール時
 - すべて許可/拒否の2択
- 例：マルウェア「Droid09」
 - インターネットへのアクセス
 - キーボードの入力
 - ...
- 何をどう判断して「OK」する？



Android OS vs. iOS

～Android OS – データの保存場所～

■大きく3つ

- 端末内部の保存領域
 - SharedPreferences
 - ファイルシステムの利用
 - データベース (SQLite)
 - Content Provider
- 端末外部の保存領域
- ネットワーク経由で保存

■アクセス権の設定不備

- Android版 Skype (CVE-2011-1717)
- Android版 Dropbox (v1.1.3)

■SDカードは簡単に取り外し可

- 読み取る
- 改ざんする



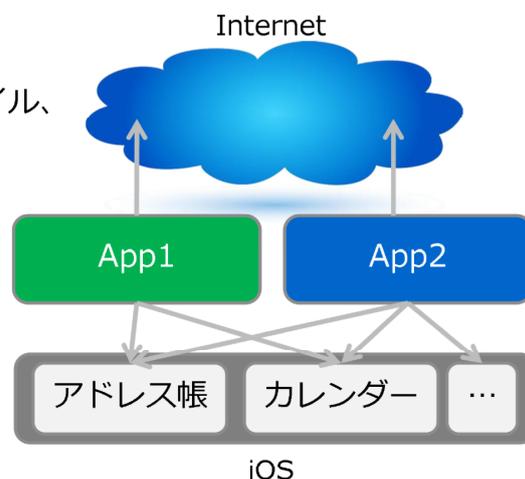
Android OS vs. iOS

～iOS が実装するアクセスコントロール～

■各アプリは同じ権限で動く

■OSの一部のリソースには利用者の許可なくアクセス可

- 付与されるアクセス権 (例)
インターネット、アドレス帳、
カレンダー、音楽/ビデオ/写真ファイル、
safariの閲覧履歴、マイク/カメラ…
- 例 : Viber



Android OS vs. iOS

～iOS が実装するアクセスコントロール～

■ アクセス権の要求

- アプリ初回起動時
 - GPSによる位置情報へのアクセス、Push通知
- 都度
 - SMS/E-mailの送信、電話の発信



Android OS vs. iOS

マルウェアの脅威

対策と課題

マルウェアの脅威（1）

■Android OSを狙ったマルウェアが増加（2011年～）

- Android端末に感染する不正プログラムが半年で16倍に急増
(http://jp.trendmicro.com/jp/threat/security_news/monthlyreport/article/20110706104118.html)
- 400 Percent Increase in Android Malware Found Since Summer 2010
(http://www.juniper.net/us/en/company/press-center/press-releases/2011/pr_2011_05_10-09_00.html)

■何故 Android OS が狙われる？

- アプリの流通経路の違い
- アーキテクチャの違い（？）



マルウェアの脅威（2）

年月	マルウェア名	年月	マルウェア名
2009/11	iPhoneOS.Ikee	2011/3	Android.Walkinwat
2009/11	Dutch 5€ ransom	2011/5	Android.Smstibook
2009/11	iPhone/Privacy	2011/5	Android.Trojan.DDLight
2010/08	AndroidOS.FakePlayer	2011/5	DroidKungFu
2010/08	AndroidOS.TapSnake	2011/6	Android.Jsmshider
2010/12	ANDROIDOS_GEINIMI	2011/6	Android.Tonclank
2011/2	Android.Pjapps	2011/6	Android.Ggtracker
2011/2	Android.Adrd	2011/7	Android.Trojan.GoldDream
2011/3	DroidDream	2011/7	Android.Hippo
2011/3	Android.Bgserv	2011/8	GingerMaster

■ : iOS

■ : root権限を奪取するマルウェア

Android OS vs. iOS

～アプリケーションの流通経路～

■Android OS

- Android Market (Google社)
- その他たくさん
 - Android Marketから削除されたアプリ専用…
- アプリ自体 (.apk) があればインストール可能
- 自己署名
- 開発者自身の隠蔽が比較的容易

■iOS

- 基本的にApp Store経由
 - Jailbreakした端末は除く
- 開発者用のプログラムもある
- 事前審査

NRI Copyright © 2011 NRI SecureTechnologies, Ltd. All rights reserved.



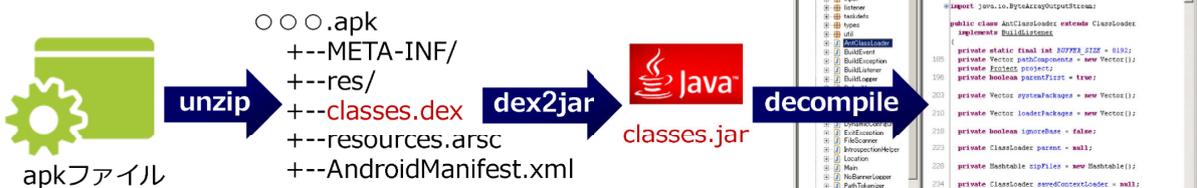
再パッケージ

■アプリの開発言語

- Android OS Java
- iOS Objective-C

■Android アプリの改ざん事例

- 正規アプリに機能追加
- 再度パッケージ化してマーケットへ



NRI Copyright © 2011 NRI SecureTechnologies, Ltd. All rights reserved.

19

root権限で動作するマルウェア

■一般権限 or 管理者権限

■Android

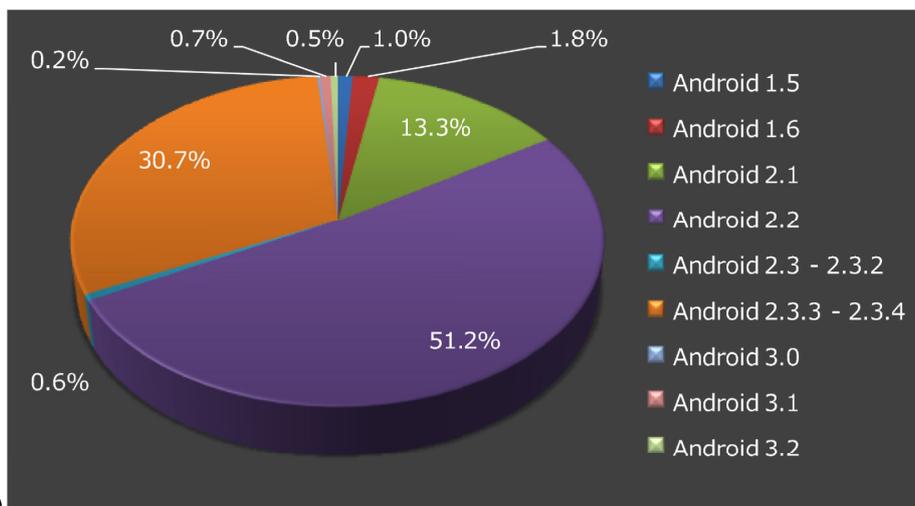
- DroidDream (2011年3月～) Android 2.2.1
- DroidKungFu (2011年5月～) Android 2.2
- GingerMaster (2011年8月～) Android 2.3.3
- 再パッケージの手口

■iOS

- JailbreakMe (2007年～)
- ブラウザ経由で端末の管理者権限を取得

Android OS 搭載端末のOSバージョン

■Android OS のバージョンは端末メーカー依存



(出所)

<http://developer.android.com/resources/dashboard/platform-versions.html>のデータを基にグラフを作成
※ 2011/9/2時点の情報

アンチマルウェアソフト

- Android OS 向けに各社が提供
 - iOS 向けにできること？

- 現状のアンチマルウェアソフトの限界
 - PC用 管理者権限で動作
 - Android OS用 その他アプリと同じ権限で動作
 - Webアクセスのリアルタイムスキャン、全ファイルへのアクセス等は不可

- root権限で動作するマルウェア
 - マルウェア >>>>> アンチマルウェアソフト
 - rootユーザのプロセスに対しては無力

Android OS vs. iOS

マルウェアの脅威

対策と課題

まとめ（本日の内容）

■Android OS vs. iOS

- 暗号化
- アクセスコントロール
 - Android OS 利用者に要求、開発者が設定、データの保存場所
 - iOS 各アプリは同じ権限、デフォルトで一部のOSリソースを利用可

■マルウェアの脅威

- Androidを狙ったマルウェアが増加
- 一般権限で動作するマルウェアとroot権限で動作するマルウェア

■再パッケージ

- 悪意のあるコードを追加して、マーケットへ

対策と課題

■スマートフォンを利用

- バックアップとパスコード、自動ロック、自動消去、リモートワイプ…
- アプリのインストール制限？（マーケット、アプリのインストール自体）
- 現時点でマルウェア対策ソフトの効果は限定的

■アプリを開発

- 機微な情報は端末に残さない、残すとしても暗号化
- 必要最小限のアクセス権（for Android OS）
- 難読化処理

■提供者側に望まれること

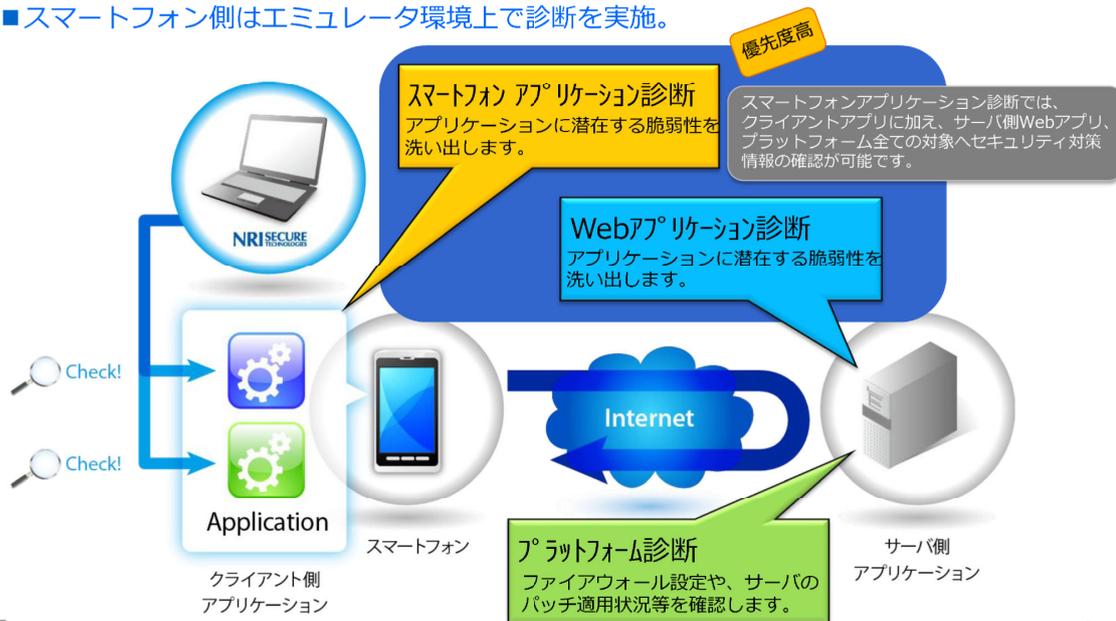
- マーケット側での対策
- 一定の権限を限定公開、プリインストール（？）

当社診断サービスのご紹介

スマートフォン関連の診断サービスメニュー

～クライアント/サーバの両面からセキュリティ対策状況をチェック～

- サーバ側はインターネット経由での実施（リモート診断）、貴社環境での実施（オンサイト診断）の2形態。
- スマートフォン側はエミュレータ環境上で診断を実施。



スマートフォンアプリケーション診断

■ 診断内容

- 動的解析・静的解析を組み合わせた診断
- マニュアルによる診断・分析によるフォロー

■ 弊社サービスの特長

- アプリケーションの実装方式、利用プラットフォーム、開発言語を考慮した診断を実施

■ 発見される脆弱性例

- パスワードが端末内に平文で保存されている
- 機微情報が暗号化せずに送信されている
- ソース内にログインID、パスワードが記載されている
- 他のアプリケーションから、機微情報にアクセス可能など

分類	項番	評価項目
機微データの取り扱い	1.1	外部保存領域への機微情報の保存
	1.2	機微情報保存時の暗号化処理
	1.3	キャッシュデータの適切な処理
	1.4	適切なデータ削除処理
	1.5	アカウント情報の保存
	1.6	利用機能に関するユーザへの通知
暗号化処理	2.1	重要情報の平文での送信
	2.2	強度の弱い暗号化方式
	2.3	SSL/TLS通信時の証明書の検証
アクセス権の検証	3.1	過剰なアクセス権の付与
	3.2	明示的なアクセス権の付与
ソースコード解析	4.1	難読化処理
	4.2	ソースコード内の機微情報の保存

NRI Copyright © 2011 NRI SecureTechnologies, Ltd. All rights reserved.



診断項目

- ✓ 送受信データの暗号化方式のチェック
- ✓ 中間者攻撃への耐性のチェック
- ✓ 端末内に保存されるデータのチェック
- ✓ ソースコード中の重要情報のチェック
- ✓ 知的財産保護のための対策状況のチェック
- ✓ アクセス権限のチェック

診断ツール

 弊社独自ツール

**Android向けを先行して準備
iOS向けについては検証準備中**

28



NRIセキュアテクノロジーズ

〒105-7113 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
TEL : 03-6274-1011 E-mail : info@nri-secure.co.jp
HomePage : http://www.nri-secure.co.jp

この資料に掲載されている社名、製品名などは、各社の表示、商標または登録商標です。